

② カリセンミニ講座

平日夜間に若手教員を対象とした短時間の講座を行うことにより、若手教員の授業力や学級経営力の向上を図った。

第1回 平成27年4月21日(木)

講師 授業力向上(カリキュラム)支援センター コンサルタント 山田 恵子 氏
コンサルタント 豊田 實 氏

テーマ 「ちょっと不安・家庭訪問と学級懇談」



【内容】

- 1 家庭訪問について知りたいこと、不安に思っていること
 - (1) 話の切り出し方
 - (2) 聞き役を多くすること
- 2 懇談会についてわからないこと、知りたいこと
 - (1) 保護者との関係作り
 - (2) 保護者に信頼される服装と話し方

第2回 平成27年5月8日(金)

講師 授業力向上(カリキュラム)支援センター コンサルタント 山田 恵子 氏
コンサルタント 豊田 實 氏

テーマ 「学習に集中できる子どもをめざして～クラスのザワつきのもとを探る～」



【内容】

- 1 現状と対策
 - (1) 話を聞く力の育成
 - (2) 人間関係の改善
 - (3) 授業の活性化
 - (4) 学級(学習)規律の確立
- 2 明るく、元気に、前向きに行動する教師とは
- 3 できることから始めよう

第3回 平成27年5月15日(金)

講師 授業力向上(カリキュラム)支援センター コンサルタント 山田 恵子 氏
コンサルタント 豊田 實 氏

テーマ 「基礎から学ぼう～指導案の書き方～」



【内容】

- 1 指導案は授業の質を高める
 - (1) 学習指導案は授業者の授業改善、授業創造に向けての考え、実現予測等が具体的に表される
 - (2) 授業は意図的な取り組み
- 2 教材観・指導観を明確に
- 3 学習指導案を自分のものにする

第4回 平成27年6月3日(水)

講師 授業力向上(カリキュラム)支援センター コンサルタント 山田 恵子 氏
コンサルタント 豊田 實 氏

テーマ 「子どもを伸ばす通知表の書き方って?～文章表現能力を高めよう～」



【内容】

- 1 通知表とは「学校と家庭との連絡の代表的手段の一つ」
 - (1) 子どもと保護者にとって「1分の1」
 - (2) 教師にとって「40分の1」
 - (3) 所見欄に使用したい言葉
 - (4) 評価の仕方
 - (5) 所見の書き方

第5回 平成27年8月25日(火)

講師 授業力向上(カリキュラム)支援センター コンサルタント 山田 恵子 氏
コンサルタント 豊田 實 氏

テーマ 「9月のスタートダッシュに向けて準備しよう」



【内容】

- 1 新しい目標設定で休み気分を一新
 - (1) 学級のシステム
 - (2) 楽しい授業
- 2 予定通りの2学期にするために
- 3 休み明けのたくさんの提出物を素早くチェック、展示
- 4 できることから始めよう

第6回 平成27年9月15日(火)

講師 授業力向上(カリキュラム)支援センター コンサルタント 山田 恵子 氏
コンサルタント 豊田 實 氏

テーマ 「仕事を能率よくやりぬく技術を身につけよう」



【内容】

- 1 時間は自分で生み出す
- 2 仕事内容と時間を自分流にあやつる計画を立てる
- 3 めざそう80パーセント
- 4 回数を重ねるうちに、慣れると早くなる技術がある
- 5 ながら仕事はしない

第7回 平成27年10月14日(水)

講師 授業力向上(カリキュラム)支援センター コンサルタント 山田 恵子 氏

テーマ 「授業に集中させるには」



【内容】

- 1 言葉に「モノ」を入れて示せ
 - (1) 名前が持つ力
 - (2) 「3メートルの秘密」
 - (3) 数字の力
- 2 声と体の鍛え方
- 3 「言葉かけ」から「目かけ」へ
- 4 「見られる」ことの幸せ

第8回 平成27年11月18日(水)

講師 授業力向上(カリキュラム)支援センター コンサルタント 豊田 實 氏

テーマ 「実りある懇談会にするために～子どもたちの教育(学校)を担うことはすべての保護者との信頼関係を築こうとすること～」



【内容】

- 1 保護者と懇談する際に大切なこと、雰囲気作りは？
 - (1) 好感を持てる面談の要素にはどのようなことがあるか？
 - (2) 面談でまずい状況になる場合はどのようなことからか？
- 2 具体的準備物は何か
 - (1) 子ども一人一人の記録
 - (2) 教室環境

第9回 平成28年2月16日(火)

講師 授業力向上(カリキュラム)支援センター コンサルタント 山田 恵子 氏

テーマ 「1年を振り返って～来年度へつなげる～」



【内容】

- 1 「この一年、これだけうまくいった！」事例について
(情報交換)
- 2 「これだけはしてはいけない。大変なことになる！」事例について(情報交換)
- 3 4月の学級開きにおいて「これを全力で取り組みたい」こと